

平成28年度

大和教節分祭

追儺の儀式を執行



御祖の教え

第五十六号

《発行》
 宗教法人 大和教本廳
 〒985-0053宮城県塩釜市南町6-5
 TEL.022-362-1392
 FAX.022-362-2991
 編集 広報部
 印刷 仙台市青葉区小田原5-1-53
 有限会社 エイブル・フォー
 定価 1部 50円

とどく祈り とどく供養

春秋の例大祭について盛大に斎行される大和教本廳節分祭は、本年も二月三日節分の日を期して、午前と午後の二回に亘って厳かな厄除けの神事と古来よりの追儺の儀式である豆まきの行事が大勢の参列者のもと、にぎやかに執り行われました。

儀式の開催を告げる大太鼓の合図が鳴り渡ると齋主祭員が入場。齋主一拝の礼に続き紋子先生により祓詞、大麻祓が修されたあと、降神の儀。続いて齋主教祖様が節分祭の祝詞を奏上し、更に参列者と共に御神言、大祓詞、神拝詞を奉唱。次に齋主と祭員により約二十分に亘って祈願者芳名簿の読み上げがなされ、厄除けと除災招福の祈禱を執行。



宝錢を撒かれる教祖様

このあと教祖様、責任役員、信徒会名誉会長、信徒会会長、厄除け祈願者、参列者代表の順にて大前に玉串を奉奠。来賓と教祖様のご挨拶のあと、齋主祭員が退場して儀式の部を終了。

続いて齋主祭員、参列者全員が修練道場に移り追儺の儀式を執行。先ず参列者待望の数々の幸運が授か

る恒例の抽選会が取り行なわれ、お大黒様をはじめお餅、お魚、お神酒などが幸運者となられた方々にそれぞれ授与されました。

このあと直ちに豆まきの行事に移り、教祖様をはじめ来賓、役員、厄除け



福餅が雨のように降る



福升が積み上げられて…

祈願者、参列者の順にて用意された豆まき用の五色の頭巾、はつぴを着用。先ず御神前に向かつて「福は内」を唱えながら自分の頭上へ三回豆をまき、そのあと参列者側に向かつて「鬼は外」とまくという大和教独特の方法で参列者全員が交替でにぎやかに豆まきを執行。この間、教祖様、副管長、紋子先生達が参列者一同に向かつて福豆や宝銭、記念の景品などをお授けするなどして豆まきの行事は大いに盛り上がりました。



見事に大黒様を！

■お大黒様授与者

★午前

浅野大介殿

光永輝彦殿

★午後

高橋佑花殿

※おめでとうございます

車検、点検、一般整備、板金塗装、スズキ自販宮城・ネットヨタ仙台特約店

東北運輸局長認証工場

株式会社 **メカオート齋藤**

代表取締役 **齋藤清勝**

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町7丁目8-27

TEL 022(259)5386 FAX 022(290)3578

とつらぎの店

真由美

定禅寺通り 仙台リッチホテル国分町 3F

〒980-0803 仙台市青葉区国分町2-14-25

☎ 022(212)6836

開祖 保積謙光大人之命様
 総監 玉田スエ大刀自人之命様

三十九年祭
 二十年祭

御遺徳を偲び

厳粛に齋行

大和教本廳開祖であり、初代管長の保積謙光大人之命様が帰幽されてより三十九年、又、総監であった玉田スエ大刀自人之命様が身罷れてより二十年、お二人の命日祭が、去る三月十九日

午前十一時より大和教本廳・修練道場に於いて教祖様が齋主を務められ厳かに執り行われました。儀式は道場内多くの参列者が襟を正すなか、齋主齋員が入場、齋主一拝の礼、修祓、降神



命日祭祝詞をあげられる教祖様

の儀のあと、齋主が三十九年祭、二十年祭の祝詞を奏上、大和教本廳を設立し、教勢を拡大された偉業を称えると共に、御恩徳・御遺徳に思いを馳せ、大和教本廳の更なる発展を祈請致しました。このあと行われる予定であった奥津城においての墓前祭は雨天のため引き続き道場内においてこれを執行。次に玉串奉奠

の儀に移り、喪主・副管長、御親族、来賓、役員、信徒会、参列者一同、最後に齋主教祖様の順にて玉串を捧げられました。引き続き直会が執り行われ、責任役員、来賓、齋主のご挨拶に始まり、参列者一同と共に開祖様、総監様の御遺徳、在りし日の想い出などを偲んでの一時を過ごし、最後に教祖様が参列者への御礼のお言葉を述べられて閉会となりました。



玉串を捧げて



御遺徳を偲び拝礼

三月二十三日

春彼岸塔婆大供養祭

万物一切の霊を供養

塔婆をもって諸霊及び万物一切の霊の供養を行なう「大和教春彼岸塔婆大供養祭」は春の彼岸の二十三日、修練道場に祭壇が設けられ厳かに齋行されました。

午前十一時教祖様により大太鼓が打ち鳴らされたあと齋主祭員が入場。祭壇の左右には先祖の霊、有縁無縁の霊、幼子の霊、そして万物一切の霊の成仏浄化を願う数え切れないほどの塔婆をはじめ、生花、お供物、それに奉仕者による手作りのお供え膳などが所せましと捧げられました。

開祭が告げられると、先ず紋子先生によつて修祓が執り行なわれ、続いて齋主教祖様により降霊の儀、ご神言の奉唱。そして供養祭



お水手向けの儀

の祝詞奏上と共に、供養者の読み上げがなされ、「お水手向けの儀」が全塔婆に丁寧に修せられてから、再びご神言、供養詞、偲び詞が奉唱され、全参列者と共に万物一切の霊に対して供養の誠を捧げられました。続いて参列者一同が花玉串を奉奠、祭主による昇霊の儀をもって本儀式の部を終了。

このあと直会に移り、役員挨拶と教祖様のご教話により有意義に執行。教祖様はご教話の中で彼岸に執り行われる供養祭の意義と、子孫である我々が行わなければならない先祖供養の大切さをお話しになりました。



花玉串を奉奠

この直会をもって春彼岸塔婆大供養祭はとどこうりなく終了致しました。

設計・監理 宮城県建築士事務所協会会員

株式会社 鎌田建築設計事務所

代表 鎌田孝一

地相・家相・方位等 相談に応じます。

〒985-0053 多賀城市大代4丁目15-19
 TEL 022(365)7762 FAX 022(369)3013
 E-mail sjkamata@eagle.ocn.ne.jp

より美しく より快適に

リフォーム・耐震・新築工事

カクタ産業

代表 角田 整一

〒981-4272 宮城県加美郡加美町四日市場字屋敷89

TEL (0229)63-6026 FAX(0229)63-6026

携帯 090-3643-1859

教祖様の御誕生御祝
いつまでもお元気で
ご活躍を!!

が晴れやかにご入場。片倉美枝子信徒会副会長の開式の宣言が行われると、先ず山形支部を代表して渋谷みゆき、難波アイ、小南りか、本間理映子さん達が花束を贈呈、次に仙台教会から光永あや子さんが教祖様に対して常日頃の感謝を込めて花束と記念品を贈呈

春光うららかな四月十日、御神殿における月次祭終了後午後一時より場所を修練道場に移し、本廳と信徒会の共催による「教祖様誕生御祝いの会」が和やかに開催されました。



矢部 勇 責任役員

最後に教祖様は「何事も明るく前向きに進んで行きましょう。くよくよ悩まないことが大切です。本日は私のために真心のこもったお祝いの会を開いていただき本当に有難うございます。これから皆様のご期待に応えられるよう、一層の決意をもって取り組んで参ります」とご挨拶をされ、お祝いの会を芽出度く終了。



リースケーキの点灯

致されました。続いて教祖様がリースケーキの点灯を行い、矢部 勇責任役員、三浦金一信徒会名誉会長の祝福の挨拶のあと乾杯、手作りの料理、飲み物やケーキが並ぶテーブルを囲んでの華やかにパーティが催

平成二十八年年度
信徒会総会を開催
役員改正も行われる

大和教本廳信徒会(千葉葉藤男会長)は、去る二月二十八日午前十一時より修練道場に於いて、平成二十八年度の総会を開催。

会議に先立って千葉葉藤男会長が挨拶、続いて今野恭一顧問が議長に選出され直ちに議事に入りました。

議案に基づき、(一)平成二十七年年度行事報告及び収支決算・監査報告、(二)平成二十八年度行事計画案・収支予算案(三)役員改選 (四)その他、の四議案について慎重なる審議がなされ、議題の(一)については原案通りに承認可決。(三)の役員改正については下記の通り新役員を決定。但し、会長については特例として任期を一年とし、来年度の総会において協議することとした。(四)その他、に関して本庁行事支援の他、信徒会独自の活動も積極的に企画実行して行くことなどが話し合われました。



慎重な審議が行なわれる

への期待と要望についてお話をされ、片倉美枝子副会長の閉会の挨拶をもって総会を有意義に終了。

信徒会新役員名

名譽会長	三浦 金一
相談役	保積 堯長
同	保積 紋子
同	千葉 藤男
同	片倉美枝子
同	小野寺脩人
同	安倍 益穂
同	渋谷みゆき
同	上野 芳子
同	光永あや子
同	吉田 千秋
同	吉田 清隆
同	鎌田 孝一
同	柏 佑整

平成 28 年度行事予定

- 6月23日(木) 大黒・恵比須神祭
- 30日(木) 夏越大祓
- 7月15日(金) ~ 16日(土) 出羽三山登拝
- 8月11日(月) 施餓鬼塔婆供養祭
- 23日(火) 地藏盆祭
- 9月23日(金) 秋彼岸塔婆大供養祭
- 10月16日(日) 合同宅神祭
- 11月 6日(日) 秋季例大祭「感謝祭」
- 23日(水) 祓戸大神祭
- 12月 4日(日) 年末大掃除
- 21日(水) 冬至星祭
- 23日(金) 年納め塔婆大供養祭
- 28日(水) ~ 31日(土) 合同大祓

7color
President/Instructor
角 田 多 玖 朗
 ダンススタジオ運営・振付事業
 講師派遣、レッスン請負事業
 各種イベント企画・運営
 〒989-6135 大崎市古川稲葉3-6-10
 TEL/FAX 0229(23)1771

動植物油集荷販売 産業廃棄物処理業(宮城県・仙台市許可)
 一般廃棄物処理業(塩釜市許可)一般貨物運送事業 製缶 ダンボール

弘 株式会社 カネヒロ
 代表 古川 浩 司

〒985-0011 宮城県塩竈市貞山通三丁目2番7号
 TEL (022) 366-1161 FAX (022) 366-1162

神道豆知識

「祓戸大神様」とは？

さて、今回の神道豆知識では私達がいつもお祓いをしていただくと、祓戸大神様について学んでみましょう。

大和教神拝詞の

「大祓詞」の後半に述べられている、瀬織津比賣、速開津比賣、気吹戸主、速佐須良比賣、の四柱の神様を総称して祓戸大神様と呼んでいるのです。

先ず■瀬織津比賣大神はもろもろの禍事・罪・穢れを川から大海に流し、■速開津比賣大神がそれを海の底で待ち構えて飲み込んでしまい、更に■気吹戸主大神がそれを根の国・底の国に息で吹いて、最後に速佐須良比賣大神が持ち去ってなくしてしまう。

こうして国中の禍事・罪・穢れが全てなくなってしまうとされるのです。

神事において大和御祖大神様をお招きする前に、神饌(神様への供物)、玉串、参列者の心身の罪穢れを祓

うために必ず行われるのが修祓であり、参列者全員が低頭し、祓戸大神様に「身禊祓」詞を奏上して祓つていただき、そのあと大祓で禍事・罪・穢れを絡め取ります。



大祓で祓い清める紋子先生

6月30日(木)・午前11時より

なごしのおおはらえ

夏越大祓

罪穢れ 祓清め

◎半年間の無病息災・無事安全を祈りましょう。病魔除けの茅の輪くくりも執行

大和教本廳

平成28年度出羽三山登拝の御案内

信仰の山、供養の山、大和教本廳にご神縁のある出羽三山の登拝を今年も下記のように実施いたします。お誘い合わせのうえ、是非ご参加下さい。

- ◆日程 7月15日(金)~16日(土)
◆行程 15日(金) 本廳午後10時30分出発(車内泊)
16日(土) 八合目=月山神社参拝=羽黒山神社参拝祈禱=湯殿山神社=本廳着

※詳しくは本廳事務局にお問い合わせください。



月毎の行事案内

月参り(一日)

毎月の月初めにあたり、信徒一人一人が家内安全を初めとして諸願成就を祈願致します。参列者は全員ご神託を頂きます。

引き続き霊様の供養、霊下ろしが教祖様によつて執行行われます。

参列できない方は、電話・FAXにても受付いたします。

月次祭(毎月第二日曜日)

月次祭は、大神様のお恵みに感謝し、なお二層の御加護を戴くよう、護摩祈禱火祭を執り行います。護摩木に一人一人の名前を書き、火祭り祈禱致します。特別祈禱も教祖様の手によつて二件づつ、祈禱されます。

◎祈願料(一人)三〇〇円

※紅白護摩(紅白でめでたく納まる大変縁起の良い護摩です。一対で二、〇〇〇円)

◎特別祈願料(祈願に応じた初穂料)

供養祭(二十三日)

毎月二十三日、先祖供養を初め万霊供養の霊祭を執り行います。塔婆を書き、お花、供物を捧げて、霊様の成仏浄化をお祈り致します。

特に春彼岸、秋彼岸には、三尺塔婆に供養を託し、お焚き上げを致します。

◎供養料(二柱) 三〇〇円

◎塔婆供養(二柱) 一、〇〇〇円

(二柱、大) 三、〇〇〇円

他に特別供養も致します

体験記やご感想をお待ちしています

皆様方の信仰体験記や感想など、どのようなことでも結構ですので原稿をお寄せください。

宛先 大和教・広報部

〒981-0004

仙台市青葉区本町二丁目十五

電話 〇二一七三三三三三五

FAX 〇二一七三三三三三五

マルトヨ 電化・食品

代表 阿部 豊

〒989-2341 亘理郡亘理町長瀬字下新丁42-6 電話 0223(36)3123

佐々木自動車钣金塗装

钣金 塗装 販売 車検 保険

1級塗装技能士

代表 佐々木 浩

〒981-0111 宮城郡利府町加瀬十三本塚113-9 TEL FAX 022-356-5245 携帯 090-7797-0140

皆様の(生活)の(移動)をお手伝いします!!



介護・福祉タクシー

未来交通

ご予約は下記の電話番号へ 0120-961-051 営業時間 8:00 ~ 18:00 まで (上記時間外はご相談ください)

080-8209-1758 〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東 1-17-10

木の香りをたいせつにする

一般建築・設計・施工・リフォーム

有限会社 まるふじ工 榮

代表取締役 伊藤 理

〒981-4272 宮城県加美郡加美町城生字前田19-1

TEL (0229)63-2471 FAX(0229)63-2471